

2018年8月27日
アイシン精機株式会社
株式会社アドヴィックス
株式会社ジェイテクト
株式会社デンソー

アイシン、アドヴィックス、ジェイテクト、デンソー、 自動運転の普及に向けた統合ECUソフト開発の合併会社設立検討に合意

アイシン精機株式会社(以下、アイシン、本社:愛知県刈谷市、社長:伊勢 清貴)、株式会社アドヴィックス(以下、アドヴィックス、本社:愛知県刈谷市、社長:大竹 哲也)、株式会社ジェイテクト(以下、ジェイテクト、本社:愛知県名古屋市、社長:安形 哲夫)および、株式会社デンソー(以下、デンソー、本社:愛知県刈谷市、社長:有馬 浩二)は、本日、自動運転・車両運動制御等のための統合ECUソフトウェア開発の合併会社設立に向けた検討を進めることに、合意しました。出資比率は、デンソー65%、アイシン25%、アドヴィックス5%、ジェイテクト5%です。

自動車業界では、「電動化」「自動運転」「コネクティッド」といった、100年に一度といわれる大変革時代の真っ只中にあります。自動運転・車両運動制御等の領域においては、誰もが、交通事故のない、安心・安全な移動を享受できるように、自動運転の普及が求められています。

自動運転の普及には、クルマの「走る・曲がる・止まる」に関わるセンサーやステアリング、ブレーキを、システムとしてより高度に連携するための統合ECUが必要になります。その統合ECUの制御ソフトウェアは大規模かつ複雑になっています。制御ソフトウェアの高度化と開発の加速に向け、アイシン、アドヴィックス、ジェイテクト、デンソーは、4社が持つ自動運転・車両運動制御等の領域の技術知見を結集した統合ECUソフト開発合併会社の設立検討に合意しました。

合併会社では、お客様である自動車メーカーのニーズに合わせた統合ECUの制御ソフトウェアを開発します。4社は、その強みである、センサーやステアリング、ブレーキといったハードウェアと統合ECUを組み合わせることで、より高度な自動運転を実現し、お客様に提供していく構想です。

今後、4社で合併会社の詳細を検討し、2019年3月の設立を目指します。4社の総力を結集し、安心・安全な移動の実現に貢献していきます。

以上